

新

産業環境委員会報告資料

令和6年12月10日

報告事項件名	頁
(1) 海外販路拡大支援事業の進捗状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(2) 区内中小企業人材採用支援助成金の受付状況について・・・・・・・・	6
(3) 消費喚起策の進捗状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(4) 【追加】「キャッシュレス決済還元事業」での受託者による事務処理ミスについて	12
(5) 小規模事業者等経営改善補助金の申請状況について・・・・・・・・	14
(6) ベルモント市との姉妹都市提携40周年に係る使節団受入及び調印式について・・	16
(7) 【追加】千住宿開宿400年「千住地域魅力体感企画開発・運営及びPR業務委託」の事業者選定プロポーザルの実施について・・・・・・・・	19
(8) 「足立の花火」の開催日について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21

(産業経済部)

産業環境委員会報告資料

令和6年12月10日

件名	海外販路拡大支援事業の進捗状況について											
所管部課名	産業経済部 産業政策課											
内容	<p>意欲的な事業者の支援体制強化による「突き抜け」支援策として実施している海外販路拡大支援事業について、10月に出席した広州の展示会の内容を報告する。</p>											
	<p>1 展示会概要</p>											
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="322 577 603 633">展示会名</td> <td data-bbox="603 577 1485 633">広州交易会</td> </tr> <tr> <td data-bbox="322 633 603 685">会場</td> <td data-bbox="603 633 1485 685">広州コンベンション&エキシビジョンセンター</td> </tr> <tr> <td data-bbox="322 685 603 736">期間</td> <td data-bbox="603 685 1485 736">10月23日～27日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="322 736 603 882">概要</td> <td data-bbox="603 736 1485 882">中国で最も長い歴史と最大級の規模を持つ貿易展示商談会で、中国以外にも、世界各国からバイヤーが集まる。 2024年の来場者数は約250,000人</td> </tr> </table>	展示会名	広州交易会	会場	広州コンベンション&エキシビジョンセンター	期間	10月23日～27日	概要	中国で最も長い歴史と最大級の規模を持つ貿易展示商談会で、中国以外にも、世界各国からバイヤーが集まる。 2024年の来場者数は約250,000人			
	展示会名	広州交易会										
	会場	広州コンベンション&エキシビジョンセンター										
	期間	10月23日～27日										
概要	中国で最も長い歴史と最大級の規模を持つ貿易展示商談会で、中国以外にも、世界各国からバイヤーが集まる。 2024年の来場者数は約250,000人											
<p>2 展示会中の実績</p>												
<p>(1) ブースへの訪問者数 約2,800名 (2) 商談見込みバイヤー数 89社</p>												
<p>3 展示会後の商談</p>												
<p>現地パートナーのサポートを受けながら、商談見込みバイヤーへアプローチする。</p>												
<p>(1) この出展を契機にした今年度中の成約目標 17件</p>												
<p>(2) 主な商談</p>												
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="322 1294 722 1350">商談先</th> <th data-bbox="722 1294 1485 1350">商談内容・状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="322 1350 722 1480">小売 (アメリカ)</td> <td data-bbox="722 1350 1485 1480">アップサイクルバッグを自店舗で販売するために、展示会に搬入した約60点を購入。さらに米国での代理店や卸取引を希望しており商談継続中。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="322 1480 722 1585">総合商社 (中国)</td> <td data-bbox="722 1480 1485 1585">アップサイクルバッグに大変興味があり、具体的に取り扱いを希望。商談継続。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="322 1585 722 1697">製造輸入会社 (香港)</td> <td data-bbox="722 1585 1485 1697">OEMでシルバーリングのオリジナルデザインを作ってほしいという要望があり、見積、商談継続。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="322 1697 722 1809">ラグジュアリーホテル (アフリカ)</td> <td data-bbox="722 1697 1485 1809">アクリルペーパースタンドについて、ウェディングやホテルで使う可能性があり、商談を継続。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="322 1809 722 1921">アクセサリデザイナー (中国)</td> <td data-bbox="722 1809 1485 1921">ハンドメイドアクセサリ商品に興味があり、見積もりを送り商談継続。</td> </tr> </tbody> </table>	商談先	商談内容・状況	小売 (アメリカ)	アップサイクルバッグを自店舗で販売するために、展示会に搬入した約60点を購入。さらに米国での代理店や卸取引を希望しており商談継続中。	総合商社 (中国)	アップサイクルバッグに大変興味があり、具体的に取り扱いを希望。商談継続。	製造輸入会社 (香港)	OEMでシルバーリングのオリジナルデザインを作ってほしいという要望があり、見積、商談継続。	ラグジュアリーホテル (アフリカ)	アクリルペーパースタンドについて、ウェディングやホテルで使う可能性があり、商談を継続。	アクセサリデザイナー (中国)	ハンドメイドアクセサリ商品に興味があり、見積もりを送り商談継続。
商談先	商談内容・状況											
小売 (アメリカ)	アップサイクルバッグを自店舗で販売するために、展示会に搬入した約60点を購入。さらに米国での代理店や卸取引を希望しており商談継続中。											
総合商社 (中国)	アップサイクルバッグに大変興味があり、具体的に取り扱いを希望。商談継続。											
製造輸入会社 (香港)	OEMでシルバーリングのオリジナルデザインを作ってほしいという要望があり、見積、商談継続。											
ラグジュアリーホテル (アフリカ)	アクリルペーパースタンドについて、ウェディングやホテルで使う可能性があり、商談を継続。											
アクセサリデザイナー (中国)	ハンドメイドアクセサリ商品に興味があり、見積もりを送り商談継続。											

4 現地パートナー等からのフィードバック

事業者	商材	フィードバック概要
オーエム	アクリル製インテリア	中国では安価なプラスチック商品が大量に出回り、アクリル製品も安価なイメージがあり値段感の壁を越えることが難しかった。価格帯に見合った展示内容を工夫して訴求することが必要である。
カブ・デザイン	金属雑貨、樹脂製食器	樹脂製食器は、セット購入ニーズがあったので、セット割引の設定はあった方がよい。素材が何か、どう特殊なのか等を販促物に盛り込み、特徴をPRするとよい。
椎名製作所	盃、アクセサリ	シルバーリングへの反応が好調で技術の高さに言及する人が多かったため、OEM先としての訴求を強めてもよい。盃は、興味を示す人はいたが価格を聞いて反応が鈍くなるパターンが多かった。価格相応の見せ方など、改善できる余地はある。
T&E Japan	ハンドメイドベビーグッズ・アクセサリ	ベビーグッズなど「かわいさ」がどの国の来場者にも受けがよかったので今後も商品デザインの方角性は良い。大人向けアクセサリは、選んでもらう楽しさを提供するためバリエーションを多く用意した方がよい。
メニサイド	牛乳パックを素材としたバッグ等	会場での引き合いが多かった。人の目を引く「商品力」の強さを感じた。世界的にも環境意識が上がっているタイミングで、時代を捉えた商品を開発したことが高評価。他のバリエーションはないのかと問い合わせる声もあり、更に展開して欲しい。
和宏	革製品	革製品は全世界で取り扱いがあり競争が厳しいため、特異なものを出展しないと目立つのは難しい。今回興味を引いたガンホルダー、ファイルケースなど目立つ商品を揃え、価格をどこまで許容できるかなどを事前に準備しておくとうい。

5 参加事業者の主な振り返り

- (1) プラスチック製品は日本より多用されており価格で勝負することは難しいため、付加価値の付け方や、セット売りなどの売り方の違いを考えたい。
- (2) 国内展示会より決定権のある立場の方が多く来場し決断が速い。興味があるブースへピンポイントに来場し、興味のない販促物は手に取らないなど目的がはっきりしているのので、様々な要望が出た際にその場で商談できる準備が大切。
- (3) 現地パートナーが説明しやすく、わかりやすい商品を出展したことが引き合いに繋がった。
- (4) 中国は決済にスマートフォンがほぼ必須なため、スマートフォン関連の商材の方が引き合いがあった。
- (5) バイヤーは、何度も訪れていて慣れている方が多いように見受けられたため継続出展によって印象付け、本気度を示していくことが大切だと感じた。
- (6) 明確な目標を持って臨み、結果として多数販売できたことで価格レンジを把握できた。

6 職員による視察について

(1) 視察期間

令和6年10月26日、27日（渡航は10月25日から27日）

(2) 視察目的・件数

- ア 商談相手（海外バイヤー）へのヒアリング 19件
- イ 他のブースへ出展した日本企業へのヒアリング 7件

(3) バイヤーへのヒアリングから得られたポイント

ア 引き合いが多かった商材の評価ポイントとして以下の点があげられる。

- ① アップサイクル商品である。
- ② ユニークなデザインなど、特徴がある。
- ③ 技術の高さや特徴が、一見してわかりやすい。

イ 一方で、商材の課題としては以下の点があげられる。

- ① デザインや商品ラインナップの点で市場と差別化できていない商材は、品質の高さは伝わったとしても価格で折り合わない傾向にある。
- ② シンプルなデザインは、展示会や地域、相手方によってプラスに評価される場合と、特徴がないとマイナスに捉えられる場合がある。
- ③ 商品理解に時間がかかるものは商談に繋がりづらい。

ウ ブース全体については、他の日本企業のブースと比較しても賑わいがあり評価も高かったが、商材の異なる6社の展示であったため、「統一感がない」「1社あたりの商品数が少ない」などの声があった。

(4) 出展していた他の日本企業へのヒアリングから得られたポイント

ア 言語や商習慣への対応のために、現地拠点のスタッフや現地にルーツのある代表者が展示会で商談に対応している。

イ 10年以上出展している企業も初めて出展する企業もあったが、いずれも海外販路開拓には時間がかかるという覚悟と、数年かけ複数回の出展で取引に繋げるという強い意志を持っている。

ウ 同じ分野の商品でも、国や地域によって生活や文化が異なることでサイズや形状などのニーズは少しずつ違うため、売れ筋商品が異なる。

(5) 視察から見えた主な課題

ア 品質の高さだけでなく特徴がわかりやすいことが求められる傾向が見られるため、事業者が、商材や見せ方のさらなるブラッシュアップに繋がられる支援の在り方を検討する。

イ 事業者が、バイヤー等の反応や消費者ニーズを的確に把握し次に活かせるように、フィードバックの方法等を検討する。

ウ 商材によって展示会との親和性に差があるため、集団で同じ展示会に出展する現在の方法について、様々な視点で検討する。

エ 事業者の高いモチベーションや成功するという強い意志が重要となるため、これらを保つことができるようサポートの在り方を検討する。

7 今後の方針等

(1) 出展後の販路に繋がられるよう、現地パートナーと連携し支援していく。

(2) 視察による課題への対応及び次年度以降の事業の方向性について、引き続き情報収集を行い検討する。

<参考画像>

事業者	商材	商材画像	
オーエム	アクリル製 インテリア		
カブ・ デザイン	金属雑貨、 樹脂製食器		
椎名 製作所	盃、 アクセサリー		
T&E Japan	ハンドメイド ベビーグッズ ・アクセサリー		
メニサイド	牛乳パックを 素材とした バッグ等		
和宏	革製品		

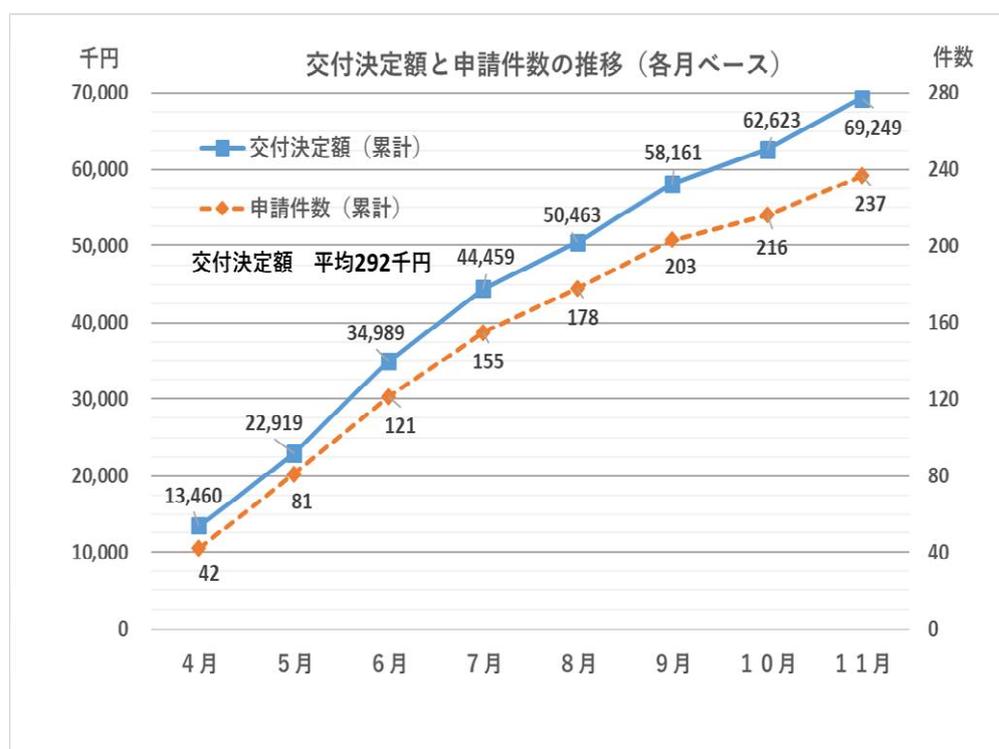
産業環境委員会報告資料

令和6年12月10日

件名	区内中小企業人材採用支援助成金の受付状況について																																											
所管部課名	産業経済部 企業経営支援課																																											
内容	<p>令和6年度から、区内中小企業等の人材不足解消を目的として開始した区内中小企業人材採用支援助成金の受付状況について、報告する。</p> <p>1 助成内容</p> <table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>区内中小企業及び個人事業主</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>① 求人サイトや有料求人情報誌等への掲載費用 ② 人材紹介事業者を仲介し、雇用した際に発生する経費（成功報酬）</td> </tr> <tr> <td>助成額上限</td> <td>40万円</td> </tr> <tr> <td>助成率</td> <td>1/2</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>当初予算：40,000千円 6月補正後：121,600千円</td> </tr> <tr> <td>申請期間</td> <td>令和6年4月～令和7年1月末</td> </tr> <tr> <td>申請条件</td> <td>区作成の人材の定着や確保に関する動画セミナーを事前に受講（申請額10万円以上のみ）</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>申請は年度内1回のみ</td> </tr> </table> <p>2 受付状況（令和6年11月末現在） (1) オンライン動画セミナー</p> <table border="1"> <caption>助成金申請見込額と申込件数の推移（各月ベース）</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>申請見込額（累計）千円</th> <th>申込件数（累計）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>33,206</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>48,634</td> <td>151</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>63,099</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>72,926</td> <td>230</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>79,195</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>86,814</td> <td>272</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>90,369</td> <td>282</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>96,664</td> <td>302</td> </tr> </tbody> </table>	対象	区内中小企業及び個人事業主	対象経費	① 求人サイトや有料求人情報誌等への掲載費用 ② 人材紹介事業者を仲介し、雇用した際に発生する経費（成功報酬）	助成額上限	40万円	助成率	1/2	予算額	当初予算：40,000千円 6月補正後：121,600千円	申請期間	令和6年4月～令和7年1月末	申請条件	区作成の人材の定着や確保に関する動画セミナーを事前に受講（申請額10万円以上のみ）	備考	申請は年度内1回のみ	月	申請見込額（累計）千円	申込件数（累計）	4月	33,206	103	5月	48,634	151	6月	63,099	200	7月	72,926	230	8月	79,195	250	9月	86,814	272	10月	90,369	282	11月	96,664	302
	対象	区内中小企業及び個人事業主																																										
対象経費	① 求人サイトや有料求人情報誌等への掲載費用 ② 人材紹介事業者を仲介し、雇用した際に発生する経費（成功報酬）																																											
助成額上限	40万円																																											
助成率	1/2																																											
予算額	当初予算：40,000千円 6月補正後：121,600千円																																											
申請期間	令和6年4月～令和7年1月末																																											
申請条件	区作成の人材の定着や確保に関する動画セミナーを事前に受講（申請額10万円以上のみ）																																											
備考	申請は年度内1回のみ																																											
月	申請見込額（累計）千円	申込件数（累計）																																										
4月	33,206	103																																										
5月	48,634	151																																										
6月	63,099	200																																										
7月	72,926	230																																										
8月	79,195	250																																										
9月	86,814	272																																										
10月	90,369	282																																										
11月	96,664	302																																										

	申込件数	申請見込額
4月	103件	33,206千円
5月	48件	15,428千円
6月	49件	14,465千円
7月	30件	9,827千円
8月	20件	6,269千円
9月	22件	7,619千円
10月	10件	3,555千円
11月	20件	6,295千円
合計	302件	96,664千円

※ オンライン動画セミナーの受付時には、利用予定のサービス（求人広告や人材紹介等）の申告は不要としているため件数内訳はなし。



(2) 助成金

	申請件数内訳				交付決定額
	求人広告	人材紹介	両方	合計	合計
4月	34件	7件	1件	42件	13,460千円
5月	34件	5件	0件	39件	9,459千円
6月	35件	5件	0件	40件	12,070千円
7月	25件	9件	0件	34件	9,470千円
8月	19件	4件	0件	23件	6,004千円
9月	22件	3件	0件	25件	7,698千円
10月	9件	4件	0件	13件	4,462千円
11月	17件	4件	0件	21件	6,626千円
合計	195件	41件	1件	237件	69,249千円

※ 交付取下げ件数：8件（求人広告3件、人材紹介5件）、交付取下げ額：1,792千円も、上記のグラフ及び表に含まれている。

なお、交付取下げの主な理由は、交付決定後の内定辞退や、自己都合での早期退職（入社後1ヶ月以内）に伴う成功報酬の全額返金

発生等である。

3 採用実績（令和6年11月末現在）

	実績報告数	採用に至った件数（人数）
求人広告	76件 ※1	33件（91人）
人材紹介	28件 ※2	28件（30人）

※1 求人掲載終了後、実績報告書の提出があった件数

※2 人材紹介会社を利用して求職者が入社した後、実績報告書の提出があった件数

4 人材採用・定着にかかるアンケート

令和6年4～7月までに助成金を利用し、実績報告書の提出があった企業に対し実施した（依頼件数18件、回答件数13件）。

(1) 就労の継続状況

全員就労継続中	一部就労継続中	全員退職
9件	1件	1件

※ 回答があった13件のうち、2件は採用実績なし。

(2) 退職の主な理由

- ① 当初から短期間採用であったから
- ② 体調不良による早期退職

5 今後の方針等

助成金交付3ヶ月後の人材の定着状況について、引き続き定期的に区内中小企業等へのアンケートを行い確認していく。

また、確認した結果を次年度の助成金の内容検討に活かしていくことで、区内中小企業等の人材確保を一層支援していく。

産業環境委員会報告資料

令和6年12月10日

件名	消費喚起策の進捗状況について																																				
所管部課名	産業経済部 産業振興課																																				
内容	<p>消費喚起策について、その進捗状況を報告する。</p> <p>1 キャッシュレス決済還元事業</p> <p>(1) 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="376 568 1331 1169"> <tr> <td>対象店舗</td> <td colspan="2">資本金5,001万円以上の法人が運営する店舗は対象外</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">付与率</td> <td>従業員数1,000人以上の事業者の全店</td> <td>従業員数1,000人未満の事業者の全店</td> </tr> <tr> <td>10%</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>対象店舗数</td> <td>74</td> <td>7,249</td> </tr> <tr> <td>還元上限/回</td> <td colspan="2">アプリごとに2,000円相当/回</td> </tr> <tr> <td>還元上限/期間</td> <td colspan="2">アプリごとに5,000円相当/期間</td> </tr> <tr> <td>期間</td> <td colspan="2">11月15日(金)～12月25日(水)</td> </tr> <tr> <td>還元額予算</td> <td colspan="2">13億円</td> </tr> <tr> <td>事務費予算</td> <td colspan="2">1.47億円</td> </tr> </table> <p>(2) 東京都のキャッシュレス決済還元キャンペーン</p> <table border="1" data-bbox="376 1227 1139 1684"> <thead> <tr> <th></th> <th>東京都</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施期間</td> <td>12月11日(水)～27日(金)</td> </tr> <tr> <td>対象店舗</td> <td>都内全店舗 ※ 大手コンビニは対象外</td> </tr> <tr> <td>付与率</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>付与上限</td> <td>アプリごとに 3,000円/回 3,000円/期間</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 区と都のキャンペーンが重なる期間、両方のキャンペーン対象店舗にて決済した場合には、区と都両方のポイントが付与される。</p> <p>(3) 常設サポート窓口</p> <p>ア 開設期間 11月5日(火)～12月25日(水)</p> <p>イ 利用状況(11月26日時点) 平均利用者数 70人/日 ※ 全7か所</p>	対象店舗	資本金5,001万円以上の法人が運営する店舗は対象外		付与率	従業員数1,000人以上の事業者の全店	従業員数1,000人未満の事業者の全店	10%	20%	対象店舗数	74	7,249	還元上限/回	アプリごとに2,000円相当/回		還元上限/期間	アプリごとに5,000円相当/期間		期間	11月15日(金)～12月25日(水)		還元額予算	13億円		事務費予算	1.47億円			東京都	実施期間	12月11日(水)～27日(金)	対象店舗	都内全店舗 ※ 大手コンビニは対象外	付与率	10%	付与上限	アプリごとに 3,000円/回 3,000円/期間
	対象店舗	資本金5,001万円以上の法人が運営する店舗は対象外																																			
	付与率	従業員数1,000人以上の事業者の全店	従業員数1,000人未満の事業者の全店																																		
		10%	20%																																		
	対象店舗数	74	7,249																																		
	還元上限/回	アプリごとに2,000円相当/回																																			
	還元上限/期間	アプリごとに5,000円相当/期間																																			
	期間	11月15日(金)～12月25日(水)																																			
	還元額予算	13億円																																			
	事務費予算	1.47億円																																			
	東京都																																				
実施期間	12月11日(水)～27日(金)																																				
対象店舗	都内全店舗 ※ 大手コンビニは対象外																																				
付与率	10%																																				
付与上限	アプリごとに 3,000円/回 3,000円/期間																																				

2 第4回レシート de 商品券事業

1 1月12日の産業環境委員会や第4回定例会でのご意見及び弁護士相談を踏まえ、第1回から第3回事業まで実施してきた登録店制度の継続及び区で郵送費用を負担する方向性で検討している。

(1) 弁護士相談結果

ア 登録店制度と領収書の押印は不正防止のためにも必要な方法である。

イ 登録店のスタンプがあることにより、購入物品に対象外のものは含まれていないことの証明にもなっている。

ウ このチェック体制を無くすことは、たばこなどの値引き対象にしてはいけない商品も含まれてしまうことに区が関与する可能性がある。

(2) 登録店制度の継続及び郵送料金を区負担とする効果

登録店制度廃止の課題	対策案	効果
買い物等せずに収集したレシートによる申請が増加する	第3回までの事業と同様に登録店制度とする ※ 登録店によるスタンプ押印・協力金の支給も継続	登録店は条件を満たしたレシート・領収書にのみ押印するため、一定の不正防止となる
領収書では対象外商品・対象外店舗のチェックが困難		
小規模店舗での購入が減少する	登録店制度により大型店を対象外とする	小規模店舗に限定したキャンペーンとなる
郵送費用等を申請者負担とした際の課題	対策案	効果
郵送料金を申請者負担とすることで、先着に間に合わず商品券を受け取れない方が不利益を被る	区の負担（受取人払い）とする	第3回事業までと同様申請者負担ではなくなるため、キャンペーン参加が容易になる
専用封筒が無いと送付先不明となり混乱が生じる	区で専用封筒を作成する	

(3) 事業概要

	第3回 (R6参考)	第4回 (R7)
契約期間	令和5年11月～ 令和6年10月	令和7年2月～10月
スタンプ押印 期間	令和6年3月25日～ 5月24日	令和7年5月～7月
申請受付期間	令和6年3月25日～ 5月31日 (押印終了から1週間)	令和7年5月～7月 (2カ月) 先着順 ① 現在の申請件数をHP でお知らせする ⇒ポスター・チラシの二 次元コードでHPへ誘 導する ② SNSで周知する
申請費用 (封筒・郵送代)	区負担	区負担
商品券発送 期間	令和6年3月～9月	令和7年5月～9月
審査	申請内容に不備があった場 合、架電または郵便で不備 解消する	不備があった場合、架電等は せず、不備あり申請書を返送 する
商品券 プレゼント①	特別店なし 2,000円	特別店あり 2,500円
商品券 プレゼント②	—	特別店を廃止し 一律2,500円 (千住宿開宿400年記念) 抽選で400名に 4,000円分追加
登録店への 協力金	10,000円	10,000円
登録店舗数	1,627店	1,300店(見込み)
申請件数	81,238件	100,000件(見込み)

(4) 事務費削減見込み

約15,000千円(新規店舗開拓費用の削減)

3 今後の方針等

事業終了後に店舗アンケートを実施し、効果検証等を丁寧に行っていく。

産 業 環 境 委 員 会 報 告 資 料

令和6年12月10日

件 名	【追加】「キャッシュレス決済還元事業」での受託者による事務処理ミスについて												
所管部課名	産業経済部 産業振興課												
内 容	<p>キャッシュレス決済還元事業において、PayPay アプリ導入薬局が、キャンペーン対象辞退を博報堂に申し入れたにもかかわらず、キャンペーンポイント(最大20%)が付与されていることが発覚したため報告する。</p> <p>※ 保険適用の調剤・医療費は、キャンペーンポイント対象外商品</p> <p>1 ミス発覚の端緒</p> <p>(1) 11月19日、区民から「A薬局で処方箋の会計をPayPayで支払ったところ、20%のポイント付与予定となった」と入電あり。</p> <p>(2) 同日、B薬局から「キャンペーン対象辞退の申し入れをしているが、PayPay決済すると20%のポイントが付与される」と入電あり。</p> <p>2 経緯</p> <table border="1" data-bbox="331 907 1425 2078"> <thead> <tr> <th data-bbox="331 907 563 965">日付</th> <th data-bbox="563 907 1425 965">経緯</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="331 965 563 1227">9月上旬から 随時</td> <td data-bbox="563 965 1425 1227">博報堂はキャンペーン開始日の11月15日に間に合うよう、全てのキャンペーン対象店舗に架電し、キャンペーン参加の意思確認。 ※ この時点では、保険適用の調剤・医療費を対象外商品とすることが決まっていなかったため、薬局や医療機関への架電は保留。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1227 563 1328">10月6日</td> <td data-bbox="563 1227 1425 1328">博報堂から各アプリ事業者へ、キャンペーン参加辞退の申し入れがあった115店舗を削除するよう依頼(1回目)。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1328 563 1462">10月8日</td> <td data-bbox="563 1328 1425 1462">区が保険適用の調剤・医療費を対象外商品とすることを決定したため、博報堂へ薬局や医療機関に架電するよう依頼。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1462 563 1765">10月23日</td> <td data-bbox="563 1462 1425 1765">博報堂から各アプリ事業者へ、キャンペーン参加辞退の申し入れがあった481店舗を削除するよう依頼(2回目)。 ※ 博報堂はauPAY、d払い、楽天ペイは削除依頼後5営業日で対象店舗の更新ができることから、PayPayも概ね同様と考え、個別に確認をせず、キャンペーン開始までには更新がされると思っていた。【ミスの原因】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1765 563 2078">11月19日</td> <td data-bbox="563 1765 1425 2078">上記1の事象が起こったため、博報堂からPayPayへ確認したところ、PayPayの店舗更新は月2回であり、10月23日に依頼した店舗更新は12月2日になることが分かった。 ※ 10月21日までにPayPayへ店舗削除依頼をしていれば、11月15日に更新され、キャンペーン開始に間に合った。</td> </tr> </tbody> </table>	日付	経緯	9月上旬から 随時	博報堂はキャンペーン開始日の11月15日に間に合うよう、全てのキャンペーン対象店舗に架電し、キャンペーン参加の意思確認。 ※ この時点では、保険適用の調剤・医療費を対象外商品とすることが決まっていなかったため、薬局や医療機関への架電は保留。	10月6日	博報堂から各アプリ事業者へ、キャンペーン参加辞退の申し入れがあった115店舗を削除するよう依頼(1回目)。	10月8日	区が保険適用の調剤・医療費を対象外商品とすることを決定したため、博報堂へ薬局や医療機関に架電するよう依頼。	10月23日	博報堂から各アプリ事業者へ、キャンペーン参加辞退の申し入れがあった481店舗を削除するよう依頼(2回目)。 ※ 博報堂はauPAY、d払い、楽天ペイは削除依頼後5営業日で対象店舗の更新ができることから、PayPayも概ね同様と考え、個別に確認をせず、キャンペーン開始までには更新がされると思っていた。【ミスの原因】	11月19日	上記1の事象が起こったため、博報堂からPayPayへ確認したところ、PayPayの店舗更新は月2回であり、10月23日に依頼した店舗更新は12月2日になることが分かった。 ※ 10月21日までにPayPayへ店舗削除依頼をしていれば、11月15日に更新され、キャンペーン開始に間に合った。
日付	経緯												
9月上旬から 随時	博報堂はキャンペーン開始日の11月15日に間に合うよう、全てのキャンペーン対象店舗に架電し、キャンペーン参加の意思確認。 ※ この時点では、保険適用の調剤・医療費を対象外商品とすることが決まっていなかったため、薬局や医療機関への架電は保留。												
10月6日	博報堂から各アプリ事業者へ、キャンペーン参加辞退の申し入れがあった115店舗を削除するよう依頼(1回目)。												
10月8日	区が保険適用の調剤・医療費を対象外商品とすることを決定したため、博報堂へ薬局や医療機関に架電するよう依頼。												
10月23日	博報堂から各アプリ事業者へ、キャンペーン参加辞退の申し入れがあった481店舗を削除するよう依頼(2回目)。 ※ 博報堂はauPAY、d払い、楽天ペイは削除依頼後5営業日で対象店舗の更新ができることから、PayPayも概ね同様と考え、個別に確認をせず、キャンペーン開始までには更新がされると思っていた。【ミスの原因】												
11月19日	上記1の事象が起こったため、博報堂からPayPayへ確認したところ、PayPayの店舗更新は月2回であり、10月23日に依頼した店舗更新は12月2日になることが分かった。 ※ 10月21日までにPayPayへ店舗削除依頼をしていれば、11月15日に更新され、キャンペーン開始に間に合った。												

3 対応

日付	経緯
11月19日	PayPayへ、10月23日送付リストについて即時対応（キャンペーン対象から除外）するよう依頼。 11月19日までに辞退申出のあった店舗は11月26日中に更新が完了した。 ※ すでにお客様に付与したPayPayキャンペーンポイントについては、さらなる混乱クレームを招く恐れがあるため、ポイントの付与を取り消すことはしない。 ※ 本来対象外となる店舗での <u>既ポイント付与分について、博報堂に負担を求める方向で弁護士相談を進めていく。</u>
11月21日	足立区から足立区薬剤師会へ深く謝罪するとともに、この度のミスの内容・原因・対応を記載した文書を渡した。
11月22日	受託者から該当薬局へ順次電話し状況を説明中。
11月26日	博報堂の責任者から、今回の経緯・原因等を文書により報告を受けた。

産業環境委員会報告資料

令和6年12月10日

件名	小規模事業者等経営改善補助金の申請状況について											
所管部課名	産業経済部 産業振興課											
内容	<p>経営改善計画作成を通して、区内小規模事業者の資材・燃料高騰に対応する経営力を強化するため、令和6年6月1日から相談受付を開始した「小規模事業者等経営改善補助金」の申請等の状況について報告する。</p>											
	<p>1 小規模事業者等経営改善補助金の概要（9月補正後）</p>											
	<p>(1) 補助上限額 200万円</p> <p>(2) 補助率 2/3</p> <p>(3) 補助対象予定者数 676者（当初予算：200者）</p> <p>(4) 計画書作成相談 令和6年6月1日～11月29日</p> <p>(5) 申請書提出 令和6年6月3日～令和7年2月14日</p> <p>(6) 事業者規模（令和6年度拡充）</p>											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>令和5年度人数</th> <th>令和6年度人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製造業、建設業 運輸業、その他</td> <td>20名以下</td> <td>30名以下</td> </tr> <tr> <td>商業、サービス業</td> <td>5名以下</td> <td>10名以下</td> </tr> </tbody> </table>				業種	令和5年度人数	令和6年度人数	製造業、建設業 運輸業、その他	20名以下	30名以下	商業、サービス業	5名以下
業種	令和5年度人数	令和6年度人数										
製造業、建設業 運輸業、その他	20名以下	30名以下										
商業、サービス業	5名以下	10名以下										
	<p>2 申請件数等（11月29日現在）</p>											
		令和5年度（参考）		令和6年度								
		総計	内訳	総計	内訳							
相談 件数	472件	6月： 81件 7月： 43件 8月： 43件 9月： 69件 10月： 98件 11月： 138件	482件	6月： 130件 7月： 85件 8月： 38件 9月： 44件 10月： 51件 11月： 134件								
申請 件数	230件	6月： 16件 7月： 36件 8月： 36件 9月： 36件 10月： 50件 11月： 56件	300件	6月： 42件 7月： 69件 8月： 50件 9月： 44件 10月： 50件 11月： 45件								

	令和5年度（参考）		令和6年度	
	総計	内訳	総計	内訳
交付 決定 金額	84,757 千円	6月： 0千円 7月： 3,099千円 8月： 8,402千円 9月： 14,676千円 10月： 19,555千円 11月： 39,025千円	150,357 千円	6月： 0千円 7月： 10,444千円 8月： 22,555千円 9月： 22,325千円 10月： 50,587千円 11月： 44,446千円

3 主な相談・申請内容

(1) 製造業

ア CAD・3Dプリンタ

イ 溶接機、ボイラー、ドリル、電動工具

(2) 小売業

ア 新型たばこ自動販売機、冷凍・冷蔵庫、食器洗浄機

イ 店舗改修（壁・床・照明等）、看板改修

(3) サービス業

ア 新紙幣対応券売機、冷蔵庫、冷凍庫、キッチンカー（飲食）

イ 理容椅子、シャンプー台、美顔器ほか理美容機器

ウ 滅菌機、超音波治療器、レーザー治療器（医療・歯科）

(4) その他

空調設備（全業種）

4 相談時の希望補助額（11月29日現在）

平均約125万円（補助上限200万円）

5 今後の方針等

相談受付は11月29日で終了した。今後は経営改善計画作成の支援から申請まで遅滞なく補助交付できるよう、産業経済部内で協力体制を構築し、連携して運営していく。

産業環境委員会報告資料

令和6年12月10日

件名	ベルモント市との姉妹都市提携40周年に係る使節団受入及び調印式について
所管部課名	一般財団法人足立区観光交流協会、産業経済部 産業振興課
内容	<p>足立区との姉妹都市提携40周年を記念し、ベルモント市使節団が来日するので報告する。</p> <p>1 ベルモント市使節団の受入概要</p> <p>(1) 来日期間 令和7年1月12日(日)～18日(土) ※ 浅草ビューホテルに宿泊</p> <p>(2) 使節団の人数(予定) 26名 ※ 周年時は市長、市最高経営責任者(CEO)、市議会議長・議員、姉妹都市協会会員等による使節団が来日する。</p> <p>2 レセプションパーティー及び調印式について</p> <p>(1) ウェルカムパーティー</p> <p>ア 日時 1月12日(日) 午後6時～8時(予定)</p> <p>イ 会場 浅草ビューホテル(台東区西浅草3-17-1)</p> <p>ウ 参加者・招待者(予定) ベルモント市使節団、区長、区議会議長・副議長、区議会議員、観光交流協会会長・理事・評議員、友好都市交流委員</p> <p>エ 調印式 区長、区議会議長、ベルモント市長、市議会議長の4名で署名</p> <p>(2) フェアウェルパーティー</p> <p>ア 日時 1月17日(金) 午後7時30分～9時</p> <p>イ 会場 浅草ビューホテル(台東区西浅草3-17-1)</p> <p>ウ 参加者・招待者(予定) ベルモント市使節団、区長、区議会議長・副議長、産業環境委員、観光交流協会会長・理事・評議員、友好都市交流委員</p>

3 来日中のスケジュール（予定）

日付	行程	備考
1/12（日）	成田国際空港到着	午前8時30分（予定）
	浅草ビューホテル	使節団宿泊先 ※ ウェルカムパーティーまで休息
	ウェルカムパーティー	浅草ビューホテル
1/13（月）	フリーデー	
1/14（火）	日光市	日光東照宮、日光江戸村等視察
1/15（水）	足立区役所・議会棟見学	
	ベルモント公園、都市農業公園視察	ベルモント公園陳列館含む
1/16（木）	豊洲市場、お台場	東京都観光汽船乗船体験
1/17（金）	入谷南中学校	英語授業、給食体験等
	花畑記念庭園・桜花亭	和文化体験
	フェアウェルパーティー	浅草ビューホテル
1/18（土）	成田国際空港	午前11時20分（予定）

4 PR展示等について

（1）PR展示

来日期间中、区役所1階アトリウムにおいて「足立区・ベルモント市姉妹都市提携40周年記念パネル展」を行う。

（2）あだち広報

1月1日号に姉妹都市提携40周年の内容を掲載する。

5 ベルモント市との交流の経緯

（1）姉妹都市締結の経緯

1983（昭和58）年、「世界をむすぶ文化のまち」実現のため、海外都市提携に向けて英語版グラフ誌「ADACHI」を発行し、冊子を各国大使館等に配布したところ、オーストラリア西部に位置するベルモント市から交流を図りたいと申し入れがあった。1984（昭和59）年10月1日、両都市による姉妹都市提携調印が執り行われた。

(2) 提携後の主な交流

年 代	内 容
1986（昭和61）年	学生間交流が始まった。ホームステイを通じて親交を行った。
1989（平成元）年	姉妹都市提携5周年記念式典を実施した。以降、5年ごとに周年行事を実施している。
1993（平成5）年	ベルモント公園の開園。園内にある洋館にはベルモント市から寄贈された陶芸品等を展示している。
2004（平成16）年	足立パークの開園。姉妹都市提携20周年を記念してベルモント市内に造られた公園。園内には日本庭園が設けられている。
2024（令和6）年	1月、5年ぶりにベルモント市の学生使節団の受入を実施した。学生16名が来日し、区内ホームステイ先に滞在した。
	8月、5年ぶりにベルモント市への学生使節団派遣を行った（学生16名）。ベルモント市滞在中はホームステイ先に泊まり、市が用意したプログラム（レセプションパーティーやアボリジニ体験等）を行った。

6 今後の方針等

庁内関係所管や視察先と綿密に調整を行い、滞在中の行程や相互交流が円滑に進むよう連携していく。

産 業 環 境 委 員 会 報 告 資 料

令和6年12月10日

件 名	【追加】千住宿開宿400年「千住地域魅力体感企画開発・運営及びPR業務委託」の事業者選定プロポーザルの実施について
所管部課名	一般財団法人足立区観光交流協会、産業経済部 産業振興課
内 容	<p>令和7（2025）年に日光街道・奥州街道の第一の宿場町であった千住宿が開宿400年を迎えるにあたり、来街者が千住地域の魅力を体感できる企画開発・運営及びPR業務を委託する事業者を選定するため、公募型プロポーザルを実施する。</p> <p>1 目的</p> <p>区外からの新たな来街者をメインターゲットとし、千住の資源（歴史・文化、グルメ、買い物、体験、イベント等）を活用した企画を体感することで地域経済の活性化及び区の好感度向上を図り、千住宿開宿400年以降も来訪先として選ばれるエリアになることで持続可能なまちの賑わいを創出していく。</p> <p>2 実施期間・対象等</p> <p>（1）実施期間 令和7年9月～11月の3か月間</p> <p>（2）主な対象者 東京23区及び近隣県在住の20～30代の若年層及びファミリー層</p> <p>（3）参加者想定 10万人（延べ）</p> <p>3 業務委託内容</p> <p>（1）千住地域魅力体感企画開発・運營業務</p> <p>ア 「知る」「味わう」「遊ぶ」の3要素を取り込んだ昼夜それぞれの地域資源を活かした企画提案と実施（複数企画の実施も可）</p> <p>イ 同時期に開催される区や民間のイベント及び千住地域の個店（50店舗以上）との連携を含んだ企画とする</p> <p>ウ 歴史や文化など、他の地域にはない千住ならではの特徴を活かした提案とする</p> <p>（2）PR業務</p> <p>（1）の企画を広く区内外に情報を届けるための広告展開等プロモーションの提案と実施</p>

	<p>4 提案限度額（予定） 35,000,000円</p> <p>5 今後のスケジュール</p> <p>12月中 第1回選定委員会、募集要項の公表、募集開始 12月下旬 募集締切、財務診断 令和7年1月下旬 第2回選定委員会（参加表明書審査） 審査結果通知・公表、提案書の提出要請 令和7年3月下旬 第3回選定委員会（プレゼンによる提案書審査） 選定結果通知・公表</p> <p>6 今後の方針等 企画の開発・運営及びPR業務の委託に必要な経費は、令和7年度当初予算に計上しており、予算が可決された際には速やかに着手する。</p>
--	---

産 業 環 境 委 員 会 報 告 資 料

令和6年12月10日

件 名	「足立の花火」の開催日について
所管部課名	一般財団法人足立区観光交流協会、産業経済部 産業振興課
内 容	<p>「足立の花火」の開催日について、以下のとおり検討結果を報告する。</p> <p>1 検討結果 令和7年度「足立の花火」の開催日等を、以下のとおり決定する。</p> <p>(1) 開催日 令和7年5月31日（土）</p> <p>(2) 花火打上時間 午後7時20分～午後8時20分 荒天中止</p> <p>(3) その他 ア 会場 荒川河川敷（東京メトロ千代田線鉄橋～西新井橋間） 打上場所は千住側（堤南） イ 打上発数（予定） 13,000発 ウ 打上事業者 北陸火工株式会社</p> <p>2 変更理由</p> <p>(1) 7月下旬の開催を避けた理由について ア 熱中症のリスクが高く、来場者や職員、委託先事業者スタッフ等の健康を害する恐れがある。 イ 天候による中止リスクが高く、当日中止による費用負担が大きい。</p> <p>(2) 5月末の開催を選んだ理由について ア 熱中症リスクが高くない。 イ ゲリラ豪雨や雷、台風による中止リスクが低い。 ウ 10月以降は、北風により花火の燃えかす等が千住地域に降り注ぎ、地元住民への影響が大きい。</p> <p>※ 検討項目の詳細は別紙参照。</p> <p>3 変更決定の経緯</p> <p>(1) 令和6年11月20日 観光交流協会理事会にて、5月末の開催で観光交流協会評議員会の付議事項にすることを承認。</p> <p>(2) 令和6年11月21日 区経営会議にて、5月末の開催（令和7年度は5月31日に開催）</p>

の方針を決定。

(3) 令和6年12月3日

観光交流協会評議員会にて、5月末の開催を承認。

4 今後の方針等

- (1) 警察、消防、鉄道各駅及びバス会社等の関係団体に連絡し、安全な開催に向け、協力を要請していく。また、地元住民等に丁寧に説明していく。
- (2) 日程変更に伴い、計画を見直し、抜け漏れや遅れのないよう、準備を進めていく。
- (3) 例年、5月下旬に実施される東京消防庁と足立区による「水防訓練」及び、6月初旬に実施される一般財団法人足立区観光交流協会と足立区による「しょうぶまつり&世界の食広場」の両事業の実施日等について、今後、関係団体等と調整していく。また、観光交流協会が実施している「世界の食広場」については、運営方法や内容について、改めて検討していく。

「足立の花火」開催日 検討結果

検討項目		5月下旬	6月上旬	7月下旬	10月中旬	10月下旬	11月上旬
天候	雨が降らなかった日の割合	5.1%	3.6%	3.8%	2.9%	5.1%	5.0%
	雷があった日の割合 ※千代田区観測地点の情報	3.6%	6.0%	8.0%	2.0%	1.8%	1.0%
	台風の可能性	低い	低い	中程度	高い	中程度	最も低い
気温	最高気温(平均)／打上時気温(平均) (熱中症リスク)	最高26.0／打上時21.0 (熱中症リスク 中)	最高26.2／打上時21.5 (熱中症リスク 中)	最高31.4／打上時27.0 (熱中症リスク 高)	最高22.7／打上時19.4 (熱中症リスク 低)	最高20.4／打上時16.4 (熱中症リスク 低)	最高19.9／打上時16.2 (熱中症リスク 低)
風	北風が吹いた日の割合	1.8%	1.9%	1.6%	7.6%	7.7%	8.3%
	北風のリスク (千住地域に燃えかす等が大量に降り注ぎ、車やソーラーパネル等に影響あり。花火打上事業者による保険での補償が多発する可能性あり。)	低い	低い	低い	高い	高い	最も高い
検討結果		熱中症リスク、中止リスク及び北風のリスクの全てが低いため、開催日とする。	5月下旬と比較し、雨の可能性が高いため、候補日から除いた。	熱中症リスク及び中止リスクが、候補日程の中で最も高いため、候補日から除いた。	北風が吹く可能性が高く、千住地域に燃えかす等が降り注ぐリスクが非常に高いため、候補日から除いた。		

※ 天候、気温、風の情報は、気象庁HPの過去10年のデータに基づく。